

計画の名称	長岡市栃尾地区整備計画											
計画の期間	平成31年度 ~ 平成35年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	長岡市											
計画の目標	公共施設の再編・集約化による都市機能更新を契機とした、地域の暮らしの魅力・利便性向上と、多世代交流や地域住民の多様な活動によるにぎわい再生を図る。 目標1：地域の暮らしを支える機能・サービスの充実と、地域資源の活用により、栃尾の魅力があふれ、かつ便利なまちづくりを推進する。 目標2：多様な世代の交流、地域住民の多様な活動の拠点づくりにより、中心部のにぎわいを創出し、地域に発信する。											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,974	A	2,974	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H34末	H35末
1	地域交流拠点施設の年間利用者数について、既存の公共施設(文化センター(図書館部分含む)、市民会館)の年間利用者数109,837人(H30)を維持(110,000人(H35))。移転前の公共施設(文化センター、市民会館)と地域交流拠点施設の年間利用者数を計測する。	109837人/年	110000人/年	110000人/年
2	計画区域内の空き家において、都市機能の集約・立地誘導、居住誘導を図り、空き家の件数を36件(H30)のまま現状維持(増加させない)。都市再生整備計画区域内における空き家の件数を調査する。	36件	36件	36件
3	地域交流拠点施設及び計画区域内におけるイベントへの年間参加者数を42,597人(H30)から47,000人(H35)に増加。地域交流拠点施設及び都市再生整備計画区域内におけるイベントへの参加者数を計測する。	42597人/年	44000人/年	47000人/年
4	人口減少している栃尾地域において、谷内商店街の歩行者通行量1,608人/2日(H27からH29までの3ヶ年の平日と土曜日の合計歩行者数の平均値)から1,620人/2日(H35)に微増。谷内商店街3地点における歩行者通行量を計測する。	1608人/2日	1614人/2日	1620人/2日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H31	H32	H33	H34	H35						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
都市再生整備計画事業	A10-001	都市再生	一般	長岡市	直接	長岡市	-	-	長岡市栃尾地区都市再生 整備計画事業	23.4ha、道路・公園・地域 生活基盤施設・高次都市施設 等	長岡市						2,974		-			
												小計						2,974				
											合計						2,974					